

(第1面)



産業廃棄物処理計画書

平成 29 年 6 月 16 日

大分県知事
広瀬 勝貞 殿

提出者

住 所 大分県津久見市合ノ元町6番7号
氏 名 株式会社 戸高鋳業社
代表取締役社長 戸高 善之
電話番号 0972-82-6111



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 戸高鋳業社 大泊工場
事業場の所在地	大分県臼杵市大字大泊字山口60番地
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	21：窯業・土石製品製造業
②事業の規模	2,271,970千円
③従業員数	28名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙の通り

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

統括責任者 大泊工場 工場長

- ① 廃棄物処理方針の策定
- ② 廃棄物処理に関する各種事項の決定・承認

廃棄物担当 大泊工場 製造課

- ① 廃棄物処理計画の作成
- ② 廃棄物の把握
- ③ 処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理
- ④ マニフェスト票の交付、管理
- ⑤ 監督官庁への各種報告
- ⑥ その他、関係する事項

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	—
	排 出 量	別紙の通り	—
	(これまでに実施した取組) 別紙の通り		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	—
	排 出 量	別紙の通り	—
	(今後実施する予定の取組) 別紙の通り		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 各廃棄物は種類別に分別、保管をしている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組) —		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	—	—
(これまでに実施した取組) —			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	—	—
(今後実施する予定の取組) —			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

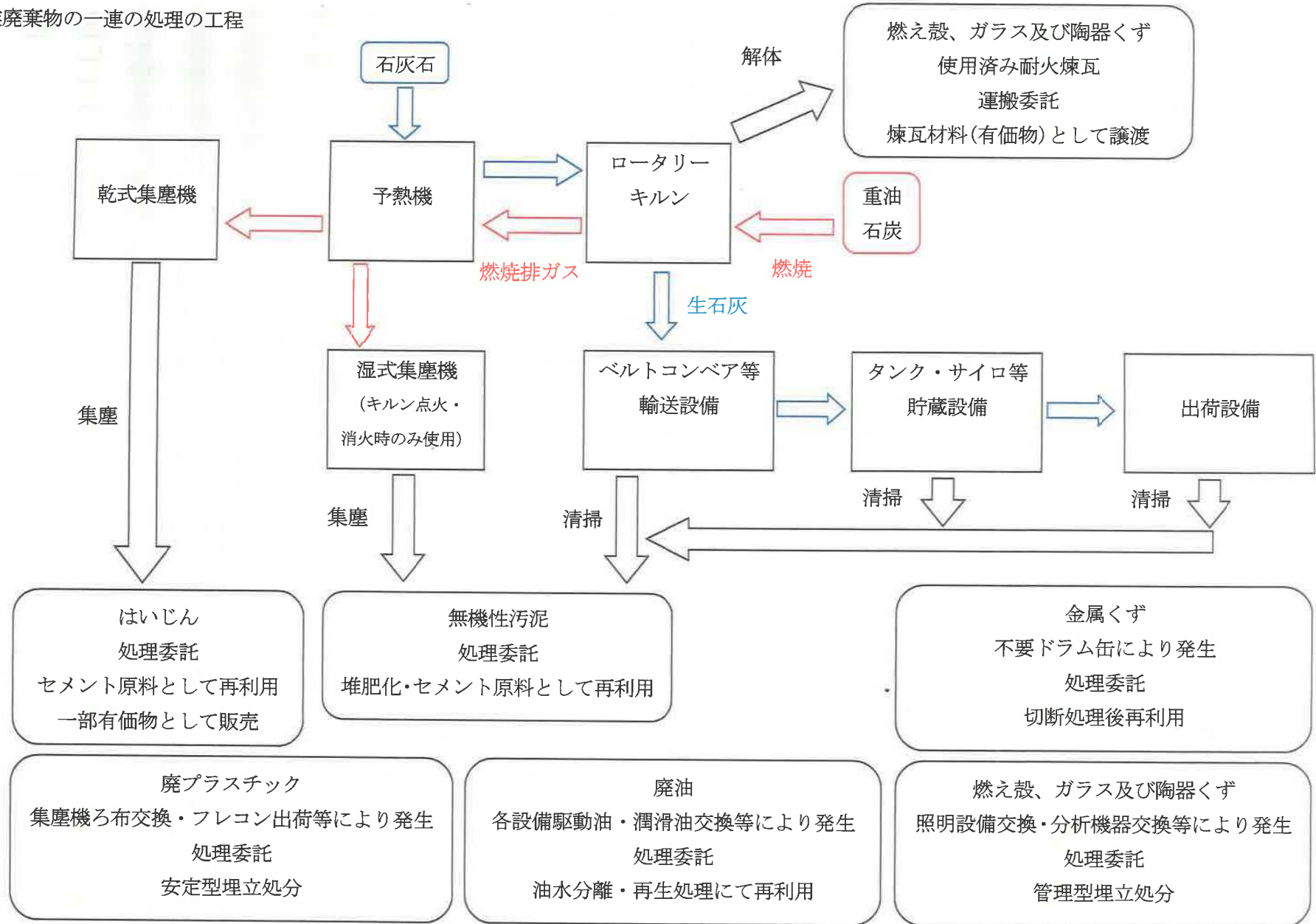
①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組) —		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	—
	全処理委託量	別紙の通り	—
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙の通り	—
	再生利用業者への処理委託量	別紙の通り	—
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙の通り	—
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙の通り	—
	(これまでに実施した取組) 別紙の通り		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	—
	全処理委託量	別紙の通り	—
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙の通り	—
	再生利用業者への 処理委託量	別紙の通り	—
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙の通り	—
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙の通り	—
	(今後実施する予定の取組) 別紙の通り		
※事務処理欄			

○産業廃棄物の一連の処理の工程



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	ばいじん	無機性汚泥	ガラス・陶器くず	廃油		
	排出量	4,970.91t	98.96t	351.3t	3,000ℓ		
	(これまでに実施した取組) ・ 適正燃焼空気量によるばいじん発生量の抑制 ・ 効率キルン操業によるばいじん、無機性汚泥の発生抑制 ・ ばいじんをセメント原料として製品化、一部販売						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	ばいじん	無機性汚泥	廃プラスチック	廃油	燃え殻	ガラス・陶器くず
	排出量	4,781t	150t	5t	3kℓ	5t	400t
	(今後実施する予定の取組) ・ 脱水設備の更新						

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	ばいじん	無機性汚泥	ガラス・陶器くず	廃油		
	全処理委託量	4,970.91t	98.96t	351.3t	3,000ℓ		
	優良認定処理業者への処理委託量						
	再生利用業者への処理委託量	4,970.91t	98.96t	351.3t	3,000ℓ		
	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量						
(これまでに実施した取組) ・ 再生利用業者への委託選定。							
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	ばいじん	無機性汚泥	廃プラスチック	廃油	燃え殻	ガラス・陶器くず
	全処理委託量	4,781t	150t	5t	3kℓ	5t	400t
	優良認定処理業者への処理委託量						
	再生利用業者への処理委託量	4,781t	150t		3kℓ		400t
	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量						
(今後実施する予定の取組) ・ 優良認定処理業者への委託							